



の健康講座

～眼底検査から分かる目の病気とセルフケア～

充実した毎日を過ごすために、目の健康は欠かせません。目の機能は加齢や生活習慣病により低下します。また、高血糖や高血圧などにより血管を傷つけることで、目の病気は進行し、そのまま放置すると失明など重大なリスクが高まります。

そこで、眼科の専門医による、目の健康講座を開催します。眼底検査やアイフレイル、生活習慣との関わりなど、わかりやすくお話しします。ぜひご参加ください。

3/13 木 ほぼえみプラザ 1階 多目的室
午後2時から3時30分

内容 「眼底検査」の目的、結果の見方、生活習慣病との関連について

眼底検査からわかる目の病気 アイフレイルとは

講師 コスモス眼科 医師 川部幹子さん

対象者 大口町にお住まいの方 持ち物 筆記用具、健診結果（お持ちの方）

申込み方法 3月6日（木）までに、健康課の窓口または電話にてお申し込みください。

申込みおよび問合せ先 健康課 ほぼえみプラザ1階 ☎94-0053



き り と り

目の健康講座 参加申込書

氏 名				生年月日	
住 所					
電話番号					
薬の服用	【血糖】	あり ・ なし	【血圧】	あり ・ なし	
	【脂質】	あり ・ なし	【その他】	あり () ・ なし	
質問等があればご記入ください					

実施期間 2月28日（金）まで

※無料クーポン券を紛失された方は再発行できます。健康課に申請してください。（持ち物 マイナバーカードなど本人確認できる書類）（町ホームページより申請書をダウンロードし、郵送による申請も可能です。）

2月末で終了

対象 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で令和元年度から令和6年度に抗体検査を受けていない方

成人男性の風しん抗体検査・予防接種

経過期間 接種期間終了後1年間

以上接種している方

対象 キャッチアップ接種対象者（平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子）および令和6年度が定期接種の最終年度である方（平成20年4月2日から平成21年4月1日生まれの女子）で今年度中に1回以上接種している方

接種者の需要の大幅な増加に伴いワクチンが限定出荷された状況等から、キャッチアップ接種の定期接種期間中に1回以上接種している方について、期間終了後も公費で3回の接種が完了できるよう、接種期間を延長します。

接種者の需要の大幅な増加に伴いワクチンが限定出荷された状況等から、キャッチアップ接種の定期接種期間中に1回以上接種している方について、期間終了後も公費で3回の接種が完了できるよう、接種期間を延長します。

子宮頸がん予防接種

今月の健康俳句 秋風や 駆けつこの曲 流れ来る 宮下 裕子
今月の健康川柳 照れながら 少し派手着る 白い髪 日比野 文子
※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「マコころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

高齢者新型コロナウイルス感染症予防接種（定期接種）

対象 ①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓または呼吸機能に一定の障がいのある方。ヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方（身体障害者手帳1級相当の方）。

接種期間 3月31日（月）まで

※ただし、接種終了日はワクチンの在庫状況等により医療機関で異なる場合があります。

接種費用 自己負担額 2000円

（国負担額 8300円

町負担額 5000円）

※65歳前に接種した場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。（②の対象者を除く。）

※町民税非課税世帯と生活保護世帯の方は、事前に申請すると自己負担金が免除されます。接種する前に健康課で申請してください（持ち物・マイナンバーカード等本人確認ができる書類、郵送された予診票）。申請をされない方は、直接医療機関に2000円をお支払いの上接種してください。

「人生会議」住民講演会

さあ！はじめよう「人生会議」～私らしい暮らしを続けるために～

「人生会議」とは、もしもの時に備えて、あなたが大切にしていること、希望する将来の医療やケアなどをあらかじめ考え、家族や友人、医療や介護の専門家など周りの人々と話し合っておくことをいいます。誰もが、急な病気やケガなどでご自分の想いを伝えられなくなる可能性があります。想いを伝えることができる「今」、私らしい暮らしを続けるために、「人生会議」について一緒に学んでみませんか。

2月22日（土） 午後2時から3時30分（開場 午後1時30分）

場所 扶桑文化会館

内容 講演、「人生会議」ミニ体験会

講師 春日井市民病院 中央手術部主任部長、外科部長・

がん相談支援センター主任部長・緩和ケアセンター部長 會津恵司さん

定員 200名 ※参加無料、整理券が必要です。

参加方法 2月3日（月）午前9時から、長寿ふくし課、地域包括支援センターで整理券を配布します。

問合せ先 長寿ふくし課 ☎ 94-0051

尾北医師会地域ケア協力センター ☎ 95-7027



大口俳句会

日暮時手探りで抜く根深かな

渡辺すみ子

椋鳥の寝ぐら近しや声高し

松坂 年造

逝く恩師共に見送る冬時雨

吉田 美穂

ビル街をブーツ闊歩の師走かな

葉山 忠己

冬満月靴脱ぎながら語ること

安藤 亮子

芙蓉句会

トンネル出で銀杏紅葉煌めけり

大森恵美子

フード脱ぎ幼とババの小春かな

平本のり子

掻き寄せる枯葉のすぐに踊り出す

水野 邦子

山の水汲みし周りを秋の蝶

相川八重子

尉 鶴戸こと高音の鳴き渡る

土川 照恵

大口川柳クラブ

願いごと一つに絞る初詣

吉田 雄亮

冬の竿重い洗濯物に耐え

天野 信和

数の子に軍配上がる祝い膳

高橋あや子

餌をねだる鳥で賑わう朝の庭

日比野文子

一筆に感謝あふれる年賀状

数川 謙二